SAK2022年度

スキー指導者養成講習会
事前説明会

第1回　2022年10月16日（日）　10時～11時
第2回　2022年10月16日（日）　13時30分～14時30分

（公財）神奈川県スキー連盟　教育本部

教育本部　検定委員会

＜説明会次第＞

1．開会

2．教育本部あいさつ

3．説明会概要説明

4．オンライン講習の受講について

5．単位の取得について（理論・実技）

6．受検申し込み方法について

7．資格維持について（正指受検）

8．検定会について

9．SAJ2023年度　正指導員検定受検資格について

４　オンライン講習の受講について

■SAKホームページに掲載いたします。

＊Zoomの操作方法。
- ・養成講習会（理論）事前説明会。
- ・養成講習会理論の受講。

■年度の認識。

＊ＳＡＫ２０２２年度。　ＳＡＪ２０２３年度。

４　オンライン講習の受講について

今年度の指導者養成講習会(理論)の概要

１．コロナウイルス感染拡大予防のため、今年度も指導者養成講習会理論は、「Zoom」を活用したオンライン配信で行います。

＊「Zoom」操作の説明はSAKホームページに掲載。

２．養成講習会（理論）の申し込みは、「デジエントリー」で行う。

https://dgent.jp/event-list_sak.asp

*デジエントリーの申し込み方法はSAKホームページに掲載。

３．日程

第1回　2022年10月29日（土）
第2回　2022年11月 6日（日）

＊集合講習６時間の修了が必要です。

４　オンライン講習の受講について

養成講習会(理論)の受講時の注意事項

１．質問がある場合は、「チャット」機能に、
　　ホスト（当日のホスト担当者）にあてて書き込むこと。
　　回答は、とりまとめて後日SAKホームページに掲載いたします。
２．受講には、以下３冊のテキストが必要となります。
　　・日本スキー教程
　　・日本スキー教程　安全編
　　・資格検定受検者のために2022度版（継続活用）
　　（新規販売なし・2023年3月31日まで継続販売）
＊加えて自主学習に必要なテキスト。
　　・SAJ教育本部研修課題ハンドブック　（オフィシャルブック代替）
　　ＳＡＪが制作し10月下旬にWebにて配信予定
　　http://www.ski-japan.or.jp/education/45958/

　　・SAJホームページライブラリー掲載「規約・規定」
　　http://www.skijapan.or.jp/library_cat/terms_and_agreements/
　　受講までに、各自購入（書店、ネットなど）をお願いします。
　　※　SAK事務局では販売いたしません。

４　オンライン講習の受講について

養成講習会(理論)の受講時の注意事項

【重要】
３．オンライン講習の（Zoomの機能以外による※）録画は任意ですが、
個人の使用範囲に留めること。間違っても、YouTubeやその他のSNS
など公の場にアップロードしないこと。

※Zoom画面下にある録画ボタンの使用は禁止します。

４．今年度より受検者以外のオブザーブ参加は認めないこととします。

５　単位の取得について

養成講習会（理論）（指導員・準指導員・認定指導員）

1. 理論の単位取得は、集合学習６時間の受講が必要です。

2. 半日（午前もしくは午後）を1単位（３時間)とし、２単位(６時間）の受講で受検資格取得となります。

3. 再受検の受講免除
（準指・認定受検）昨年度、養成講習会理論６時間を受講済みの場合は、本年度の養成講習会理論の受講は任意（有料）です。

（正指受検）養成講習会修了証の有効期間（3年間）内は、受講は任意（有料）です。

＊理論受講料、１回（１単位）　4,500円/３時間。

5　単位の取得について

養成講習会（理論）（指導員・準指導員・認定指導員）

4.補講の中止

単位不足への対応として、実技講習の日程内で補講を行っていましたが、オンラインの理論講習となり、受講しやすくなったため補講は実施いたしません。

5.出欠確認

講義の開始と終了時に挙手等による画面キャプチャとデジエントリー入金確認の照合によって行います。

５　単位の取得について

養成講習会（理論）（指導員・準指導員・認定指導員）

６.自主学習・レポート提出について

- 養成講習会理論への出席（視聴）とは別に、9時間の自主学習が必要です。＊勿論、試験範囲です
- 正指・準指受検者のレポート提出は不要です。
  各自で自主学習を行ってください。

＊指導実習のレポート提出あり。
＊課題案：ＳＡＫ養成講習会ではジュニア対策関連を予定
（ＳＡＫホームページ掲載）

認定指導員受検者はレポート提出を必須として、
筆記試験は行いません。
テーマは、後日SAKホームページに掲載いたします。
レポート提出は、実技検定受付時となります。

5　単位の取得について

養成講習会（実技）（正指導員・準指導員）

実技講習の単位取得数は20時間（5日間）です。

（単位取得の考え方）

・2日行事：（午前2時間＋午後2時間）ｘ2日＝　8時間
・3日行事：（午前2時間＋午後2時間）ｘ3日＝12時間
・北海道行事Aコース：（午前2時間＋午後2時間）ｘ3日＋
最終日（午前2時間）＝14時間（3.5日）

受講例としては、

①北海道行事Bｺｰｽ（2.5日間）＋車山Ⅰ（2日間）＝4.5日間（18時間▲2時間）
②　五竜Ⅰ（2日間）＋車山Ⅱ（3日間）＝5日間（20時間）
③　2日間行事では、3つの行事への参加

＊北海道行事の最終日は「午前2時間の単位取得」となります。

5　単位の取得について

養成講習会（実技）（正指導員・準指導員）

20時間の単位取得には、最低でも養成講習会5日間の参加が必要です。
余裕をもって計画的に受講してください。

実技講習会に途中参加、1日のみ参加などがあった場合、
単位取得時間数に気を付けてください、
特に北海道行事の最終日の時間数（２時間）にご注意ください。

5　単位の取得について

養成講習会(実技)（正指導員･準指導員）

指導実習について

II. 指導実習　講習時間=6時間（集合講習=2時間　自主学習=4時間）

実習科目	実習内容・レポート提出課題	形態・時間
1. 指導計画の立案	指導計画案（単元計画、日案）の作成、提出	自主学習 (2時間)
2. 指導計画に基づいた指導実習	初心者指導（実習形態は指導アシスタント） ・実習団体の団体長、指導教師の認定と指導記録提出、他）	集合講習 (2時間)
3. 学習評価	指導計画案の評価、学習評価 各自で評価表を作成し提出	自主学習 (2時間)

レポート提出課題

≪指導実習計画-指導記録≫を記入し、雪上行事（最初の指導実習）に持参(提出不要)
指導実習の２回目終了後、「学習評価」「指導評価」「計画の総合評価」を記入し
検定会場にて提出。

＊準指導員受検者の指導実習については、受講から2年間有効となっています。
　・準指導員受検者で昨年度受講済みの方は受講不要です。
＊正指導員受検者については、養成講習修了報告書の有効期間内は受講不要です。

5　単位の取得について

養成講習会（実技）（正指導員・準指導員）

指導実習について

集合講習２時間＋自主学習４時間＝６時間

1　自主学習２時間

・指導計画の立案 → ≪指導実習計画-指導記録≫を作成

＊事前告知の設定内容にて計画を作成（「学習内容」「指導上のポイント」記入）

2　集合講習２時間

・集合講習は各行事でプラス１時間実施

＊初日の実技講習終了後、対象者へ1時間実施

＊単位２時間取得には、２行事での受講が必要

・　≪指導実習計画−指導記録≫の記載内容を参考に実施

＊SAK以外の団体で実施の方は、事前にSAK事務局へご連絡下さい

3　自主学習２時間

・　≪指導実習計画−指導記録≫の評価欄を記入

＊「学習評価」「指導評価」「計画の総合評価」を記入し検定会場で提出。

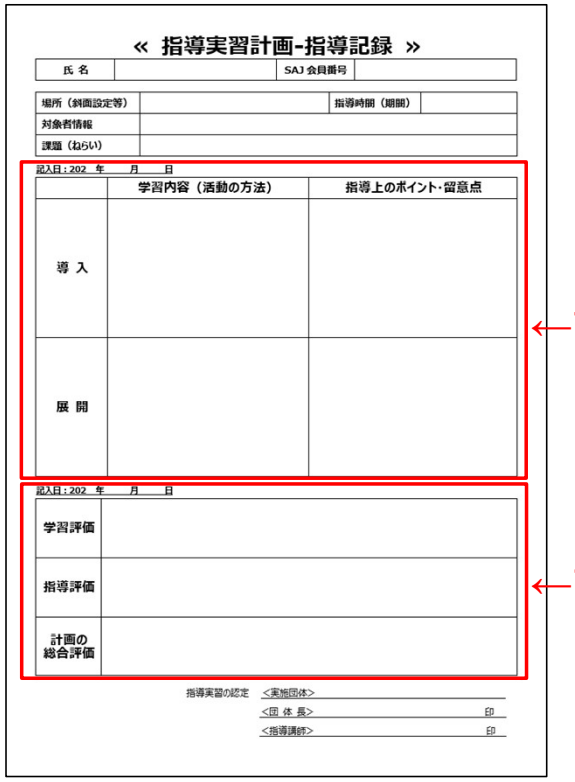
＊正指受験者の方のレポート提出は、SAK事務局へ郵送かFAXでお願いします（講師へ直接手渡し、可）

5　単位の取得について

養成講習会(実技)（正指導員･準指導員）

指導実習について

≪指導実習計画-指導記録≫



« 指導実習計画-指導記録 »

氏 名		SAJ 会員番号	
場所（斜面設定等）		指導時間（期間）	
対象者情報			
課題（ねらい）			

記入日：202　年　　月　　日

	学習内容（活動の方法）	指導上のポイント･留意点
導 入		
展 開		

記入日：202　年　　月　　日

学習評価	
指導評価	
計画の総合評価	

指導実習の認定　<実施団体>
<団 体 長>　印
<指導講師>　印

←計画記入欄

←評価記入欄

＊神奈川県スキー連盟(SAK)のHPに掲載

＊計画の作成については、SAKのHPに掲載される事前告知（前提条件の指示）を確認の上、内容に沿った記入を行う

＊「資格検定受験者のために」の「スキー編 指導者に必要な基礎理論」（参考資料）

5　単位の取得について

養成講習会（実技）（認定指導員）

認定指導員の受検者の方は、以下の養成講習会（実技）に
2行事（4日間）の参加が必要です。

北海道行事　A・Bコース共通
（2022年12月16日～17日の2日間のみ）
五竜Ⅰ（2日間）
五竜Ⅱ（2日間）
車山Ⅱ（2日間）

※　車山Ⅰには、認定指導員の実技講習の設定は無く、車山Ⅱは２日コースのみと成りますのでご注意ください。

6　受検申込方法について

区分	正指導員・準指導員　受検	認定指導員　受検
受検申込み前の確認事項	➢ 受検年度のSAJ会員登録の完了 ➢ 正指受検：　受検年度の準指導員資格の維持 準指受検：　SAJ１級の合格証（プライズ合格証も可）	➢ 受検年度のSAJ会員登録の完了 ➢ SAJ２級の合格証（１級合格証も可）
申込みシステム	シクミネット	システムなし　／　紙の申込書を県連事務所に郵送
受検料	20,000円	15,000円
フロー	シクミネットに受検者本人でログイン イベントから「検定会」を検索・申込み クラブ承認（システム承認操作） 県連・SAJ承認（システム承認操作） 協会承認（システム承認操作） シクミネットにて決済案内を確認　※注意 シクミネットにて決済処理実施 受検申込完了	県連HPから願書をダウンロード・印刷 必要事項を記入、クラブ・協会へ承認を依頼 クラブ承認（押印） 県連受領 協会承認（押印） 県連事務局から受検料支払いを連絡 所定の口座へ受検料振込 受検申込完了

※注意
自動メール配信機能もあるが迷惑メール等への振り分けで見落とすこともあるため、定期的にシクミネットにログインして確認してください

受検料の決済まで完了していないと受検申込み完了扱いにはなりません

６　受検申し込み方法について

必要書類等（正指）

１　受検申し込み

・シクミネットでの受検申込となり、願書（紙）は不要です。
・受検料20,000円は、シクミネットの決済機能により支払い※
・【重要】クラブによるシクミネット上での承認が必要
・クラブ、加盟団体（SAK）、SAJのシクミネット承認が完了しないと受検料の支払いができない
・本人確認を強化するため、シクミネットの登録情報に顔写真を登録すること。

２　養成講習会修了証（3ヶ年有効）

・養成講習会理論・実技の必要単位を取得した後に交付
・再受検の方は、シクミネットの受検申し込み時にデータ登録
・実技検定会場の受付で写しを提出

6　受検申し込み方法について

必要書類等（正指）

3　SAJ会員証

・実技検定会場の受付では、今年度の会員証
又はシクミネットのweb会員証のコピー（ｽｸﾘｰﾝｼｮｯﾄ画面、可）提示が必須

・準指導員資格停止の方（会員証の準指に▲）は、
受検できません。

（2021-22シーズンに研修会受講、もしくは、2020-21シーズンに研修会受講し、今シーズン研修会受講）

６　受検申し込み方法について

必要書類等（準指）

１　受検申し込み

・願書（紙）の提出不要。
・受検申し込みはシクミネットで行う
・受検料20,000円は、シクミネットの決済機能により支払い
・【重要】クラブ・協会等によるシクミネット上での承認が必要
・クラブ、協会、加盟団体（SAK）、SAJのシクミネット承認が完了しないと、受検料の支払いができない
・本人確認を強化するため、シクミネットの登録情報に顔写真を登録すること。

２　SAJ会員証

・実技検定会場の受付で、今年度のSAJ会員証、又はシクミネットのweb会員証のコピー（ｽｸﾘｰﾝｼｮｯﾄ画面、可）を提示

３　級別テスト1級合格証（写し可）

・実技検定会場の受付で、SAJ会員証等とあわせて提示

６　受検申し込み方法について

必要書類（認定）

１　受検願書
・紙の願書を作成し、クラブと協会の承認・押印の上、SAK事務局へ郵送かFAX、受検料15,000円は振込みにて受検申し込み。（＊事務局で、対面受付は致しません）

２　SAJ会員証
・実技検定会場の受付で、今年度の会員証、又はシクミネットのweb会員証のコピー（ｽｸﾘｰﾝｼｮｯﾄ画面、可）提示

３　級別テスト1級または2級合格証（写し可）
・実技検定会場の受付で、SAJ会員証等とあわせて提示

４　レポート
・別途提示（SAKホームページに掲載）するテーマにより作成し、実技検定会場の受付で提出

6　受検申し込み方法について

必要書類（正指、準指、認定）

＊SAJ会員証のコピー提示（参考）。
　・シクミネットのweb会員証のコピー（ｽｸﾘｰﾝｼｮｯﾄ画面、可）提示。

PC版（参考）

＊資格情報が確認出来るように。

携帯版（参考）

7　資格維持について（正指受検の方）

今年度、指導者研修会の受講が必要な方※は、以下のとおりご注意ください。
（※ 最終で、2020-21シーズンに研修会受講し、今年度研修会受講が必要な方）

◇　指導者研修会等の申し込みについて

（１）養成講習会実技と指導者研修会実技を
同じ行事で履修することは出来ません。

・デジエントリーで養成講習会実技
・シクミネット　で指導者研修会実技

（２）今年度の指導者研修会理論（及び検定員クリニック理論）の研修会は、eラーニング研修と成りますので、シクミネットでの申し込みが不要（費用無料）です。

8　検定会について

○　準指導員・認定指導員

2023年2月18日（土）～19日（日）車山Ⅲ行事

○　指導員

2023年2月24日（金）～26日（日）全国5会場

・第1会場（北海道）朝里川温泉スキー場
・第2会場（秋田県）田沢湖スキー場
・第3会場（新潟県）ムイカスノーリゾートスキー場
・第4会場（岐阜県）ほおのき平スキー場
・第5会場（鳥取県）だいせんホワイトリゾートスキー場

8　検定会について

・準指導員の理論検定は、実技検定会場で行います。
2023年2月18日(土)　＊実施時間・場所は未定（試験時間は90分）

・認定指導員の理論検定は、レポート提出をもって
これに代えます。
・テーマは後日SAKホームページに掲載。

・認定指導員の実技検定種目は以下のとおりです。

総合滑降（総合斜面）
シュテムターン（中斜面）
横滑り（中斜面）
滑走プルーク（緩中斜面）
基礎パラレルターン中回り（緩中斜面）
プルークボーゲン（緩斜面）

8　検定会について

・準指導員・認定指導員の実技検定の詳細は、
後日、SAKホームページに掲載します。（2月初旬予定）

・準指導員受検者で認定指導員有資格者に対する免除措置
は廃止と成ります。

・正指導員の検定については、SAJ教育本部研修課題ハンドブック　（オフィシャルブック代替）、SAJホームページ等を参照してください。（SAKホームページでも必要事項は随時掲載予定。）

９　ＳＡＪ２０２３年度
正指導員検定受検資格
について

確認事項

・ＳＡＫ2019年度分の準指導員合格者で,
・研修会の終了等の条件を満たしている方は,
・ＳＡＪ2023年度正指導員検定受検資格を有する。

お詫びと訂正について

＊シクミネットの申し込みが写真添付無しのチケットになっておりました。
大変申し訳ございませんでした。

＊10/11（火）変更済み、10/12（水）以降の申し込みチケットは写真添付可能となっております。

＜対応＞
・10/12（水）より前に申し込みの方で、SAJ会員登録時に顔写真登録をされてない方は、SAK事務局（jimu@sak.or.jp)又は、田村副本部長（tamura@sak.or.jp)へ顔写真をメール送信頂きますようお願い致します、お手数をお掛け致しますが、何とぞ宜しくお願い致します。（顔写真は本人確認できるもの）

（会員登録時に顔写真登録済みの方は顔写真確認可能な為、写真メールの必要は有りません）